

## 熊本県熊本地方を震源とする地震について(第25報)

### 1 厚生労働省における対応 (4/29 15:00 現在)

- 04/14 21:26 厚生労働省災害情報連絡室設置
- 22:30 厚生労働省災害対策本部設置
- 22:45 厚生労働省災害対策本部第1回会合開催
- 04/15 07:30 厚生労働省災害対策本部第2回会合開催
- 11:50 熊本労働局内に、6名体制の「厚生労働省現地対策本部」を設置。
- 04/16 11:00 厚生労働省災害対策本部第3回会合開催
- 04/17 16:00 厚生労働省災害対策本部第4回会合開催
- 04/24 11:30 厚生労働省災害対策本部第5回会合開催
- 05/01 塩崎厚生労働大臣が被災地(熊本県熊本市ほか)視察予定。

※ 厚生労働省現地対策本部に職員33人を派遣(4/29 9:00)

### 2 施設の被害状況

#### (1) 医療施設 (4/27 17:00)

熊本周辺の主要な医療機関について、被災が想定され、厚生労働省で直接確認した(131→)131施設の概況は以下の通り。

内 容	医療機関数
建物損壊のリスクがある医療機関	(8→)8カ所
ライフライン(電気、ガス、水道)の供給に問題のある医療機関	(34→)29カ所
問題ない医療機関	(91→)97カ所
連絡が取れない医療機関	(0→)0カ所

(注) 特に対応が必要となった医療機関における対応については、後述。

(注) 医療機関数は一部重複あり。

#### (2) 社会福祉施設等

- 社会福祉施設に対する福祉人材の応援体制
  - ・ 4月17日付けで、社会福祉施設への要援護者の受け入れ等に伴う必要な福祉人材の応援体制について自治体・関係団体に対して必要な措置を要請する通知を发出。
  - ・ 4月22日付けで、社会福祉施設に派遣可能な福祉人材の登録について関係

(熊本県) 透析不可施設の患者は、熊本県内の他の医療機関での受け入れ等により、県内で対応できている。

○ 人工呼吸器在宅療養患者 (04/18 12:00 現在)

(熊本県) 人工呼吸器使用患者 164 名全員は支障がないことを確認済み。

※ 熊本県、大分県、宮崎県では停電は解消済み。

○ 熱中症対策 (4/22 15:00 現在)

4月22日、環境省と連名で、熊本県、大分県及び熊本市あて、「被災住民等の熱中症対策について(周知依頼)」を発出。熱中症予防のチラシ等により周知を実施。

#### 4 水道の被害状況 (4/29 15:00 現在)

初期対応として、震度5弱以上を記録した自治体へは厚生労働省から直接情報の確認を実施し、全ての自治体と連絡が取れ状況を確認済み。その後の状況は、その他の地域を含め県が被害状況をまとめ厚生労働省へ報告を随時実施。

##### (1) 断水状況

○2 県(熊本県、宮崎県) 7 市町村で 1 万 2,043 戸が断水 (前回比▲1,133 戸)。

・熊本県: 2 市 2 町 2 村で 1 万 1,943 戸が断水 (前回報告比▲1,133 戸)

※熊本市内は 32 万 6,833 戸が仮復旧し、40 戸が引き続き断水。また、通水したが、漏水により、十分に水が出ていない地域があり、一部、計画断水を実施しながら復旧作業中。

・宮崎県: 1 町で 100 戸が断水

※ 被害報告のあった地域を記載

県、市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【熊本県】 宇城市 (うきし)	11,215 戸	0 戸	4/14~4/26	漏水のため断水(復旧済み)。3,159 戸については AM6:00~時間給水を行い、配水池の水がなくなり次第断水(夜間断水)。
益城町 (ましきまち)	約 11,000 戸	約 6,640 戸	4/14~	漏水により断水継続中。15 日断水一部解消(戸数不明)するも 16 日地震で再度断水。一部復旧済み
御船町 (みふねまち)	6,590 戸	1,120 戸	4/14~	配水管が漏水。復旧作業継続中。
熊本市	326,873 戸	約 40 戸	4/21~40 戸	基幹送水管が破損(復旧済み)。約 40 戸は断水継続中。
西原村	2,652 戸	1,075 戸	4/16~	配水池・管路の損傷等に

(にしはらむら)				より断水中。
大津町、菊陽町 【大津菊陽水道企業団】	約 31,000 戸	0 戸		配水管で多数の漏水(復旧済み)。
玉名市 (たまなし)	122 戸	0 戸	4/15~4/21	原水濁度上昇により断水(復旧済み)。
菊池市	3,000 戸	0 戸	4/17~4/22	原水濁度上昇により断水(復旧済み)。 濁水による飲用不可 2,600 戸。
山都町 (やまとちょう)	2,760 戸	0 戸	4/14~4/25	配水池水位低下等のため断水(復旧済み)。 濁水発生のため飲用不可 1,819 戸。
甲佐町 (こうさまち)	697 戸	0 戸	4/15~4/26	配水管が数カ所漏水。 (復旧済み) 配水所運用開始。
美里町 (みさとまち)	600 戸	0 戸	4/15~4/16	源水タンク破損(復旧済み)。 濁水発生のため飲用不可 600 戸。
宇土市 (うとし)	約 9,200 戸	0 戸	4/16~4/18	管路等漏水(復旧済み)。 夜間断水解消。
小国町 (おぐにまち)	177 戸	0 戸	4/16~4/20	漏水修理(復旧済み)。 濁水のため飲用不可継続 177 戸
南阿蘇村 (みなみあそむら)	3,503 戸	1,368 戸	4/16~	施設の損壊等により断水。
産山村 (うぶやまむら)	200 戸	0 戸	4/16~4/20	管路から漏水(復旧済み)。
玉東町 (ぎょくとうまち)	0 戸	0 戸		濁水発生(解消済み)。
合志市 (こうしし)	約 3,000 戸	0 戸	4/16	漏水等による断水(復旧済み)。 濁水発生のため飲用不可(解消済み)。
人吉市 (ひとよしし)	約 7,000 戸	0 戸	4/16~4/18	配水池の濁水で断水発生(復旧済み)。
阿蘇市	約 10,000 戸	約 1,700 戸	4/16~	水道管破損のため断水、 一部地域で濁水
南小国町 (みなみおぐ)	2 戸	0 戸	4/16~4/17	水道管破損(復旧済み)。 濁水により飲用不可 814

にまち)				戸
高森町 (たかもりまち)	2,866 戸	0 戸	4/17~4/21	停電による全戸断水(復旧済み)。
小計	432,457	11,943		
【大分県】 日田市 (ひたし)	267 戸	0 戸	4/14~4/18	停電による断水(復旧済み)。 水道水に濁りが発生しているため飲用を控えることを広報し対応している。 飲用不可 93 戸。
中津市 (なかつし)	23 戸	0 戸	4/16~ 4/16 21:00	水源・配水池に濁り(解消済み)。
由布市 (ゆふし)	3,442 戸	0 戸	4/16~4/23	漏水による断水(復旧済み)。 一部地域で色度が高いため飲用不可 1,490 戸(解消済み)。
別府市 (べっふし)	5,740 戸	0 戸	4/16	配水管の漏水による断水。 系統切替で断水解消。(復旧済み)。
九重町 (ここのえまち)	791 戸	0 戸	4/16~4/26	水源からの取水が可能となったため通水を開始(復旧済み) 飲用不可 48 戸
竹田市 (たけたし)	0 戸	0 戸		濁水発生(解消済み)。
豊後大野市 (ぶんごおおのし)	0 戸	0 戸		濁水発生(解消済み)。
宇佐市 (うさし)	0 戸	0 戸		濁水発生による飲用不可 146 戸
小計	10,263	0		
【宮崎県】 五ヶ瀬町 (ごかせちょう)	0 戸	0 戸		濁水発生のため飲用不可約 36 戸。
延岡市 (のべおかし)	30 戸	0 戸	4/16	(復旧済み)
高千穂町 (たかちほちょう)	2,700 戸	100 戸	4/16~	原水濁度上昇により断水。 濁水の発生(解消済み)
美郷町 (みさとちょう)	28 戸	0 戸	4/16	配水管破損のため断水(復旧済み)。

う)				
小計	2,758	100		
【福岡県】 久留米市 (くるめし)	70 戸	0 戸	4/16	配水管破損 (1箇所) (復旧済み)。
小計	70	0		
【長崎県】 南島原市 (みなみしま ばらし)	35 戸	0 戸	4/16	配水管破損のため断水 (復旧済み)。
雲仙市 (うんぜんし)	15 戸	0 戸	4/16	濁水発生に伴う配水池 清掃のための系統切り 替えによる断水。 (復旧済み)
小計	50	0		
【佐賀県】 神崎市 (かんだきし)	10 戸	0 戸	4/16	(復旧済み)。
小計	10	0		
【鹿児島県】 出水市	249 戸	0 戸	4/16	配水管亀裂により漏水。 (復旧済み)。
小計	249	0		
合計	445,857	12,043		

(2) 復旧見通し (見込み)

(単位：戸数)

	市町村	復旧見込み			計	備考 (市町村からの 応援態勢)
		短期 (1週間程 度)	中長期 (1ヶ月程 度)	家屋等損 壊地域 <sup>注2</sup>		
都道府県	益城町	約 (60→) 1,000	約 (3,980→) 2,640	約 3,000	約 (7,040→) 6,640	宮崎市 佐賀市 串間市
	御船町	約 (1,400 →) 1,020	0	約 100	約 (1,500→) 1,120	松江市 出雲市
	熊本市	約 40	-	-	約 40	東京都、 福岡市等
	西原村	約 820	約 (260→) 0	約 260	約 1,080	神戸市
	大津町	(約 70→) 0	(約 10→) 0	-	(約 80→) 0	
	南阿蘇村	約 (270→) 100	約 (950→) 560	約 (320→) 710	約 (1,540→) 1,370	調整中

	阿蘇市	0	約 (1,800→) 1,700	-	約 (1,800→) 1,700	大分市
宮崎県	高千穂町	約 100	-	-	約 100	
	計	約 (2,760 →) 3,080	約 (7,000→) 4,900	約 (3,420 →) 4,070	約 (13,180→) 12,050	

(注1) 四捨五入の関係で、合計が合わない場合がある。

(注2) 家屋等損壊地域（地震により家屋等が大きく損壊した地域で、地域の復興に合わせて水道も復旧・整備する予定として市町村から報告のあったもの）を示す。

### (3) 応急給水の実施状況

○ 熊本市等からの給水車の派遣要請に対し、全国の水道事業者が、応急給水を実施中。

給水車を確保 91台 (29日 15:00)  
 応急給水を実施中 88台 (29日 15:00)  
 現場へ移動中 0台 (29日 15:00)  
 待機中 3台 (29日 15:00)

### (4) 調査職員の派遣について

派遣場所：熊本県熊本市ほか

派遣期間：平成28年4月15日・16日、4月18日～状況把握等が終了するまで

### (5) 技術職員等の派遣等

○ 必要な技術支援を把握すべく、厚生労働省職員が被災市町村を個別訪問し、その結果をもとに、日本水道協会、全国管工事業者協同組合連合会と連携し、

① 短期的課題（水源の濁りや小規模な漏水）に対しては、速やかな技術職員及び管工事業者の派遣等、

② 中長期的課題（周辺一帯の土砂崩れや施設の損壊等）に対しては、被害状況を正確に把握した上で、復旧計画策定の支援、専門的な知見を有する技術職員による調査の実施、技術職員及び管工事業者の派遣

など、総勢約1000名体制で個別に必要な対応策を実施。

【復旧工事に従事する技術系職員及び管工事業者数】

	活動中	追加派遣
熊本市	約 750名	約 160名
熊本市以外の自治体	約 80名	約 10名
小計	約 830名	約 170名
合計	約 1,000名	

### (6) 市民への広報の充実

○ 被災者の不安を解消し、正確な情報に基づいて行動できるよう、被災地の水道事業者から、応急給水の予定や水道の復旧見込みに関してきめ細やかな情報発信を行

う。

- 住宅・マンションについて、水が出ないと熊本市水道局に連絡あり次第、市内70事業者が修理を実施。（上記約1,000名体制の外数）

## 5 医薬品・医療機器等の被害状況

- 現時点では医薬品・医療機器等の安定供給等に係る被害なし。
- 本震後、熊本県に医薬品製造所がある24社中1社において、「すべての製品の製造ができず、製造再開の目処は立っていないが、在庫は一定程度確保されており、安定供給に支障を来すものがないか早急に確認中」との報告あり。  
残り23社のうち、15社から問題発生なしと連絡あり、8社については確認中。  
(4/22 15:00)  
(※) 確認先：熊本県、日本医薬品卸売業連合会、日本製薬団体連合会、日本医療機器販売業協会、日本医療機器産業連合会、日本衛生材料工業連合会、日本赤十字社、日本産業・医療ガス協会
- 九州ブロック血液センター管内全体（計8カ所）では、検査、製造、供給体制に支障は生じていない。
- 有効期限の極端に短い診断用放射性医薬品について、道路亀裂等による交通渋滞により一部影響が生じているものの、配送が可能となった。（4/20 18:30）
- 日本医薬品卸売業連合会及び日本医療機器販売業協会に対し、改めて熊本県内の加盟企業の状況確認を依頼したところ、現時点では医薬品・医療機器等の安定供給等にかかる問題は生じていないとの報告あり。（4/25 16:00）
- 本震後、熊本県内において、在宅酸素療法を取り扱っている15事業者を通して確認し、15社全てから問題発生なしと連絡あり。（4/22 13:30）
- 内閣府から連絡を受けて、熊本県から要請のあった紙おむつ（乳児）20,000枚、紙おむつ（大人）20,000枚、女性用衛生用品20,000枚（ユニチャーム製）を日本衛生材料工業連合会に対して要請。4月16日24時に日通の鳥栖流通センター（佐賀県鳥栖市）に搬送され、熊本県内の市町村に搬送。（4/18 6:00）
- 内閣府から連絡を受けて、熊本県から追加要請のあった紙おむつ（乳児）400枚、紙おむつ（大人）500枚、女性用衛生用品6,400枚に加え、プッシュ型支援として紙おむつ（乳児）40,000枚（花王製）を日本衛生材料工業連合会に対して要請。4月17日午前2時（プッシュ型分）及び午前5時（追加要請分）に佐賀県鳥栖市に搬送され、熊本県内の市町村に搬送。（4/18 6:00）
- 日本OTC医薬品協会に対して、一般用医薬品等の配送を依頼。4月21日以降、順次熊本県薬剤師会対策本部に配送。（4/25 17:00）
- 内閣府から連絡を受けて、プッシュ型支援として手指消毒液（2製品各10,000本）を関係企業に対して要請。4月21日午前中及び4月22日午後に指定搬入場所（福岡県久山町）に搬送され、熊本県内の市町村に発送済み。（4/22 20:00）
- 日本歯科医師会から、日本歯科商工協会等の協力を得て、熊本県歯科医師会に歯ブラシ（大人）27,440個、歯ブラシ（子供）4,000個に追加し、義歯ケース3,000個、義歯ブラシ10,480個及びオーラルリンス7,900個を送付し、ニーズのある避難所へ配送。（4/26 15:00）